



佐高だより



宮崎県立佐土原高等学校
〒880-0211
宮崎市佐土原町下田島21567番地
☎0985-73-5657
<http://www.miyazaki-c.ed.jp/sadowara-th/>



高校生で初受賞!!! 防災アプリ大賞

国土地理院と水管理・国土保全局、内閣府によるスマートフォン等で利用できる災害時等に役立つ防災アプリの公募において、本校の情報技術部が開発した『SHS 災害.info』が選ばれました。高校生の大賞は初めてだそうです。

「助けられる側から助ける側へ」をコンセプトに、宮崎市民を対象に災害に対する心構えを持つこと、災害発生時の安全確保、救助活動を補助することを目的としたアプリになります。

審査委員の方からは、地域での自助のきっかけになることや、安否確認機能、各種速報表示機能、持ち出し物品リストなどの実装、事前の防災学習と災害時の利用という双方の機能などが高く評価されました。また、10月12～14日に東京の日本科学未来館で開催された「G空間EXPO2017」にも出展され、来場者に実際に操作体験をしていただきました。

興味のある方は、GooglePlayストアもしくは右のQRコードからぜひダウンロードしてみてください。対応OSは、android4.4以上になります。



気になる方は
こちらをチェック
↓↓↓

【動作環境】 android4.4以上

マイコンカーラリー県大会 個人優勝! 団体優勝!!



マイコンカー部 部長 3年の武田 拓己君にインタビュー
マイコンカーは完走することが難しい競技なので、完走率を上げるために日々調整を頑張ってきました。その結果、部員の多くが九州大会に出場することができ、個人優勝、2年の本城君が2位、1年の佐々木君が3位。加えて団体優勝も勝ち取ることができました。今は、11月にある九州大会に向けて頑張っています。九州大会では、さらにコースが難しくなるので、全員で完走し、自己ベストを出せるよう部長としてサポートしていきたいと思ひます。

工業技術部が熱い!!

全国高校ロボット大会 準優勝!!



電子機械技術部 部長 2年の伊達 由真君にインタビュー
今回の全国大会は私にとって2回目の全国大会でした。去年の大会では、1次予選敗退という結果で終わってしまいとても悔しかったので、今年の大大会は上位入賞を目指して先輩や後輩、先生方と一緒に頑張ってきました。大会前の練習中にロボットが故障してしまったり配線が切れてしまっていたりしたこともありましたが、本番では今までの練習の成果を発揮することができ、準優勝という結果を得られたのでとても嬉しかったです。

生徒の声を取材! 生徒会広報委員会

県高校総合文化祭に参加した部活動にインタビュー
演劇部は今回「におい」をテーマにした演劇を地区大会で披露。夜遅くまで学校に残ってみんなで練習するなどの努力もあり、県大会出場を決めました。2Fの飯干さんは、結果が分かったときはとても嬉しかったそうです。今後は九州大会出場を目標に頑張りたいと語ってくれました。(1B中島・関屋)
放送部の2E齋藤さんは、学校で作成した番組やアナウンス、朗読のコンテストに参加しました。大会に向けて、発声練習や原稿の練り直しをしたことで、個人で入賞する人もいて、思っていたよりも良い評価をもらうことができたそうです。冬の新人戦では個人入賞をすることを目標にして、頑張っていくそうです。(3D武田)
2E小森君(囲碁・将棋部)は、将棋の団体戦と個人戦に出場した。彼のチームはあまり結果がよくなかったが、他のチームは県で2位という嬉しい結果だった。彼らは大会に向けて、同じ部活の友人同士で対局してきた。今後の彼の目標は、できるだけ高い級をとることだ。(2B江藤・後藤)

インターンシップ



10月25～27日の3日間、2年生は84社の企業で就業体験実習(インターンシップ)でお世話になりました。各学科様々な分野、職種の仕事を体験させていただき、生徒達も働くことの大変さや面白さを実感させていただきました。お忙しい中ご協力いただいた企業の皆様、大変ありがとうございました。3日間、貴重な体験の中で学んだことを今後の進路学習に活かしてほしいと思ひます。

佐土原高校30周年を迎えるにあたって
30周年を迎え、僕たちが佐土原高校生としての歴史の中に刻まれることを誇りに思ひます。産業デザイン科として、30周年にも合うような素晴らしい卒業制作展にできるよう努めていきたいです。(3F親衛)
自分は佐土原高校に入学して良かったと改めて思ひます。こんなにプログラミングや情報について学べる学校はそんなにはないと思ひます。素晴らしい環境のもとで勉強できるので、今よりもっと資格を取れるように頑張ろうと思ひます。(2E児玉)

